**令和6年度　第2回　蒲郡市ごみ減量推進対策協議会　議事概要**

**日時**令和6年11月11日（月）午前10時～午前11時30分

**場所**蒲郡市役所新館6階　601会議室

**出席者**細井会長、與田委員、志賀委員、小久江委員、鈴木（香）委員、西浦委員

**1　あいさつ**

*細井会長より挨拶*

**2　議題**

1. **第1回協議会議事録について**

**(2) 将来ごみ量及び目標について**

*事務局より「資料1：令和6年度第1回蒲郡市ごみ減量推進対策協議会議事概要」「資料2：将来ごみ量及び目標について」の説明*

|  |  |
| --- | --- |
| 細井会長 | ありがとうございます。今の事務局の説明に関して、何かご意見ありますでしょうか。 |
| 與田委員 | 目標値に関しては、この設定で問題ないと考えています。将来的にごみ量が減少するとの説明でしたが、人口減少が大きく影響していると思われるため、人口減少以外の要素によってごみ量を減らす方策を考える必要があると思います。具体的には、小学生へのごみ減量に対する教育の推進が考えられます。子供は家庭に与える影響も大きく、教育を受けた子供たちが大人になることを考慮すれば、5年後、10年度の目標も達成できると思います。 |
| 事務局 | 確かに、子供たちへの教育は非常に有効だと思います。ごみ量の増減に関しては、事業活動が活発になると、どうしてもごみ量は増える傾向にあるため、製造過程から減量を考えることや、販売されたものについてもリユースを考えていく必要があると思います。 |
| 細井会長 | 與田委員の意見のとおり、子供に対する教育は重要だと思います。 |
| 西浦委員 | 私も目標値に関しては、概ね問題ないと思います。しかし、リサイクル率の目標値を達成することはかなり難しいと考えられますが、事務局としてはどうお考えですか。 |
| 事務局 | 詳細な説明は次の資料で行いますが、リサイクル率の達成が困難であることは確かです。しかし、これは達成しなくても良い項目ではなく、リサイクル率の向上も目標に掲げる必要があると考えています。 |
| 鈴木（カ）委員 | スーパーのレジ袋を指定ごみ袋と同じ黄色にすれば、自宅のごみ袋として利用できると思うのですが、事務局としてどうお考えですか。 |
| 事務局 | レジ袋を黄色にすれば、ごみの指定袋として活用できるわけではありません。レジ袋を活用できれば便利だとは思いますが、違反ごみの確認が困難になるため、レジ袋を指定ごみ袋に活用することは考えておりません。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 細井会長 | 経済的なことを考慮すると、他の地域を参考にしてレジ袋を活用する方法を考えても良いかもしれません。 |
| 小久江委員 | 世代により購入方法の違いがあると思います。特に若い世代に関しては、宅配による商品の購入が多く、それに伴い梱包段ボールゴミが増加すると思われます。市民全体のごみ量を把握するべきか、それとも世代別に分けて分析するべきか判断が難しいですが、世代ごとに生活環境が異なると感じています。 |
| 細井会長 | 志賀委員は、こども食堂を開いていますが残飯処理はどのようにしていますか。 |
| 志賀委員 | 残飯に関しては持ち帰り、集積場所に分別してごみ出ししています。新聞雑誌の収集について意見があります。以前は子供会で集めていましたが、現在は子供会がなくなり、学校または地域のごみ出し場に持っていく必要があるため高齢者の負担となっています。また、私の自治体では当番制で資源ごみの集積所に立ち、指導を行っていますが、別の地区の住民が通勤の際にごみを置いていくことがあり、その結果ルールを守らずごみを出すケースが見受けられます。 |
| 事務局 | 市民の方々に資源化をお願いしているうえで、資源ごみを出す方法についても考えていく必要があると思います。しかし、拠点回収場所を増やすことで、費用面の問題や、サポーターの方々の負担も増えるため、拠点回収場所の増加にも限界があります。そのような側面も含めて総合的に考える必要があると思います。集団回収に関しては、子供会の数が減少しているため実施が困難になっています。そのため、店頭回収の活用などを考えていただきたいと思います。 |
| 小久江委員 | 収集日を間違えてごみ出しした場合、そのごみは収集されずに放置されています。常日頃からごみが放置されている収集場所に関して、ごみ収集業者の方にチェックしていただくシステムを作ると良いのではないかと思います。 |
| 鈴木（カ）委員 | ごみがひとつも放置されていない状態であれば問題ありませんが、いくつか放置されていると、便乗してごみを置いていく方も増えてしまいます。 |
| 志賀委員 | ルールを守らずにごみ出ししている場合、1か月ほど放置した後に回収していると思いますが、回収頻度を増やすことはできませんか。 |
| 事務局 | 基本的に業務員の方に回収していただいており、回収頻度を上げると人件費も増えてしまうため難しいと思われます。 |
| 鈴木（カ）委員 | ごみ袋に関しても回収されずに残っていることがありますが、最終的には市の方で片付けているのですか。 |
| 事務局 | はい、市で片付けています。 |
| 細井会長 | 意見は尽きないと思いますが、皆で協力して綺麗にすることが大事だと思います。 |
| 事務局 | 基本的には現状を維持しながらも、目標達成に向けて対策をしていく方向でよろしいですか。 |
| 細井会長 | その方向で問題ないと思います。それでは、次の議題をお願いします。 |

**(3) さらなる排出抑制・再資源化のための施策について**

*事務局より「資料３：さらなる排出抑制・再資源化のための施策について」の説明*

|  |  |
| --- | --- |
| 細井会長 | ありがとうございました。ごみの問題に関しては、予算の捻出が厳しい状況にありますか。 |
| 事務局 | そのようなことはなく、必要な予算は承認されます。しかし、焼却施設や最終処分場等の建設には多額の費用がかかります。ごみの減量により施設規模が小さくなり、建設費の減少が期待できます。 |
| 細井会長 | クリーンサポーター等のボランティア活動に取り組むためには、多少の援助金が必要とされることもあると思います。ごみの問題は非常に重要な問題なため、周知されて欲しいと思います。 |
| 西浦委員 | 可燃ごみに多く含まれているものは、紙とプラスチックだと思います。私の日常の取り組みとしては、裏面の白い紙をメモ用紙として再利用し、使用済みの紙はまとめて資源ごみに出しています。出前講座を含めた啓発も必要だと思いますが、市民の参加度が鍵となると考えます。プラスチックの分別についても、市の予算的な問題がなければ行うと良いと思います。30cm以内のプラスチックごみに関しては危険ゴミに入れていましたが、今は可燃ごみとして分別しています。焼却しているプラスチックごみをどれだけ減少できるかが重要なため、予算を取り、プラスチックの分別回収を早く始めていただければと思います。 |
| 事務局 | 具体的にどれだけ細かく分別を行うかにより、経費は変わってくるとは思います。プラスチックにも多くの種類があるため、全てのプラスチックを回収、分別することは困難だと考えています。まずは、30cm以内のプラスチック製品の分別から始めていきたいと考えており、それでも足りなければ、さらに拡充していく形になると思います。現在でも、クリーンセンターに持ちこまれた衣装ケースに関しては職員が分別し、資源化している状況にあります。 |
| 小久江委員 | プラスチック製品に関しては、品質の低下により劣化が早いため継続的な使用が困難になっています。 |
| 事務局 | ペットボトルに関しては水平リサイクルを行えていますが、他のプラスチック製品に関しては組成が異なるためリサイクルが困難になっています。 |
| 小久江委員 | 牛乳パックに関しても洗って資源に回していますが、水道代を考慮すると、費用面で本当に効果的か疑問に感じています。 |
| 事務局 | 水道代の話もありますが、基本的にはごみを減らす方向で進めていく必要があると思っております。ごみの有料化に関してもご意見をいただきたいと思います。 |
| 與田委員 | ごみの有料化を実施していた幸田町の環境課に伺ったことを共有します。幸田町はごみ袋の有料化により、表面上大きくごみ減量が進んだように見えますが、実際のところごみ減少量はそこまで大きくなく、それよりも住民の反発が大きかったことから、現在はごみ袋の値段を下げています。そのため、今の蒲郡市に関してもごみ袋の有料化を行う必要はないのではないかと思います。しかし、有料化したことで食品ロスを減らす意識は、高くなったとの意見を伺いました。 |
| 細井会長 | ありがとうございます。その他にご意見ありますでしょうか。 |
| 小久江委員 | 私のこども食堂では畑を持っている方々がいるため、こども食堂で出た生ごみは畑に出すようにしています。 |
| 志賀委員 | 蒲郡地区のこども食堂も畑に生ごみを入れており、その他のごみに関しては収集時に出すようにしています。 |
| 細井会長 | ありがとうございます。次回の開催について事務局の方からお願いいたします。 |
| 事務局 | それでは、次回の協議会の内容について説明いたします。答申の内容や取り組みについては、この形でよろしいでしょうか。 |
| 細井会長 | はい、問題ありません。 |

**3　その他**

*事務局より次回協議会について説明*

|  |  |
| --- | --- |
| 事務局 | 次回協議会では、答申書（案）とごみ処理基本計画（案）の最終的な確認をしていただきたいと思います。後日、日程調整を行いご連絡させていただきますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。 |
| 細井会長 | 皆さんのご協力で、全ての議事は終了いたしました。これにて、第2回ごみ減量推進対策協議会を閉会します。ありがとうございました。 |

閉会